

第1977号

2021年3月14日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

3月定例月議会論戦始まる

3月定例月議会は、11日の代表質問を皮切りに、論戦が始まります。今週の市議団ニュースでは、鈴木議員の代表質問、橋本議員の一般質問の主な内容をご紹介します。なお、今週号の内容は、あくまでも編集時(10日)現在のものをご理解ください。

鈴木議員の代表質問



一 「令和3年度重点施策」について

(一)「新型コロナウイルス感染症対策と地域資源を活かした産業振興対策」について

PCR検査の拡充について

経済は人の動きで活発になることから、コロナ禍での人の移動については細心の注意を払う必要がある。PCR検査を拡充し、旅行、仕事等で根室を訪れる方々が積極的に検査を受けられるようなシステムを構築すべきと考えるが、見解を伺う。

サンマ漁をめぐる諸課題について

ここ数年でサンマ漁獲量は激減し、見通しは予測がつかないが、今後も「サンマのまち」根室をアピールしていくのか、それとも市政方針でのべたように「大転換の方向」を示していくのか、見解を伺う。

「根室ブランド確立」について

ウイズコロナ・ポストコロナにふさわしい、根室産水産物の販路拡大について、見解を伺うとともに、大きな可能性をもつ農畜産物の「根室ブランド確立」についても見直し等を伺う。

(二)「巨大地震・津波をはじめとした大規模自然災害への『防災・減災対策』の強化」について

省略

(三)「北方領土問題の解決を見据えた関係諸施策の推進」について

「居住地を奪われた行政区域を抱える唯一の市」の市長として、「全国の先頭に立って、国民世論の喚起高揚に努める」とともに、居住地を奪われたことによる経済損失について、その保障をしっかりと国に求めていくことも重要であると考えるが、見解を伺う。

二 ジェンダー平等について

市政方針で、ジェンダー平等の視点が欠けているように思う。ジェンダー平等にかかわる政策を打ち出すことも重要ではないか。例えば、市の管理職への女性の積極的な登用、各種市民委員会等への女性の比率増、ジェンダー平等の市民周知などが考えられるが、市長の見解をお聞きする。

三 「生涯学習活動の充実と文化・スポーツの振興」について

省略

橋本議員の一般質問



「業務改善計画」のこれまでの実施状況と今後の課題を伺う。

1年単位の变形労働時間制について

道での条例化については、教職員の意見等を十分に聞かず拙速だとして批判の声が上がった。市教委としてはどのような対応をとるのか伺う。

小学校の35人学級について

国は35人学級導入に向けて定数改善計画を策定する一方、財源確保のため加配定数を基礎定数に振り替えるとされている。市内の学校での効果、影響について伺う。

一 高齢者等の福祉施策について

(一) 高齢者等の健康増進や生きがい活動等について

「コロナ禍において、外出控や他者との交流が減少することによる高齢者等への影響が懸念される。市としての現状認識を伺う。

(二) 高齢者等の外出支援について

高齢者をはじめ自家用車を使用できない方々の「足」の確保を将来的にどのような形で進めていくのか、お考えを伺う。

二 学校教育について

(一) より良い教育環境のための「学校における働き方改革」等について

市教育委員会の「業務改善計画」について

省略

(二) リモート面会について

省略